

# 議会のひろば

2020.8.20 No. 63

今月の  
特集

キーワードは「みんなでやろう!」  
賑わいづくり研究会に聞きました

特集 .....	P01
6月定例会概要 .....	P03
一般質問 .....	P07
みんなの声 .....	P12
議会活動レポート .....	P13
きかせてママの声他 .....	P15

菊川市ホームページ  
市議会のページは  
こちらから



## 特集

# キーワードは「みんなでやるうー」 賑わいづくり研究会に聞きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。  
今回は「庁舎東館を核とした賑わいづくり研究会」の皆さんから、活動をおして感じたことや賑わいにつながる活動をどのように描いているかを聴きました。

「研究会をオープンに!! 参加者の輪が広がっていくことで大きなエネルギーが生まれる。様々な団体が関わることで、内から賑わうことが最初の一步。」

市民協働センター主催講座「きくがわ未来塾」の講師等として、菊川のまちづくりに深く携わっているNPOサプライズの飯倉清太氏をアドバイザーに、地元市民、産学官、様々な分野の委員が集まって、駅から市役所庁舎間エリアの賑わいづくりを研究する会の活動が昨年度からスタートしています。

〈委員になつての感想・思いを教えてください〉

・研究会は堅苦しくなく発言しやすい。地域を取り巻く幅広いメンバーがそろっていて、賑わいづくりを研究していくうえで申し分ない。

・高校生が計画した「小さな収穫祭」をやつと開催できた。研究会に参加したことで地域貢献・地域探求につながる第一歩を踏み出した。

・研究会以外の場でもつながることが多くなった。研究会を核として様々な市民活動が活性化していくと思う。

・各団体と協力し、新しい事業を行いたい方へチャレンジスペースを提供することで賑わいづくりに協力したい。

・中心市街地は今後の豊かな生活の実現に大切な役割を果たす場で、再生することが求められている。

・学校や市の人とながり、視野が広がった。見守ってくれている地域の方に活動を伝えていきたい。

・高校等いろいろな団体とのコラボレーションで大きなエネルギーになっている。

〈どのような賑わいを描いていますか?〉

・菊川市民が集まること。菊川がどんなまちになるべきか想定をする。浜松と静岡の中間にあり、ベッドタウンとしてコンスタントに事業をやっていけば、市民に周知され、市外にも発信していくイメージ。

・参加したくても参加の仕方がわからない人もいる。事業を周知して、参加者を増やしていくことが大切。

・大学や専門学校で市外に出た人が卒業後に魅力を感じて戻ってくるのが賑わいだと思ふ。例えば、7月に開催した「小さな収穫祭」は地域探求事業として地産地消を含めた地域の魅力を感じてもらうことが目的のひとつ。地域に誇りを感じてもらえるようにつなげていきたい。

・未来志向で考えると「小さな収穫祭」は大きな一歩。東館「きくる」という拠点ができ、「やってみようかな」という人がどんどん出てくるのが、賑わいではないか。

・今回高校生がイベントを行ったが、バラバラで行うのではなく様々な連携ができることでエネルギーになればステキだと思う。

活動団体が増え、輪が広がっていけば地方創生にもなり、この研究会が中心となって「みんなでやるうー」がキーワードとなる。

- ・市のイベントが各担当課で行われているが、「小さな収穫祭」や、まめまめマーケット等民間のイベントと一緒に開催するなど、横の連携ができればいいと感じる。

- ・「きくる」に集まる高校生も多い。高校生のみならずにも意見を聞いて、地域の活性化につなげていくことも大切。

- ・外国人は定住する方も多いので賑わいづくりに参加して欲しい。

- ・「菊川駅→赤レンガ倉庫→商店街→きくる広場→きくる」をつなげる。市民が憩い、楽しむ、賑わいのエリアを創る。特に文化活動による創作、展示、発表会やライブ、公演、その練習のできる場として親しみやすさを生み出すことで人が集まるのでは。

〈議会や行政に知っておいてほしいことや要望はありますか？〉

- ・イベント等がバッティングしないよう、市の行事を一覧にした年間計画が必要。賑わいづくりにおいての行政の役割は、市民活動を支えること。

- ・この研究会を公開すれば、菊川市が頑張っている姿をアピールできる。市民に理解され、参加者も増えるのでは。

- ・駅前通りはきれいだが、分散しているせいかイベントが少ない。市が声掛けをして、色々な団体が新しいイベントを作って、内から賑わうことが、最初の一步になるのではないかと。

### ★★「小さな収穫祭」とは

東館を核とした賑わいづくりを目的に、小笠高校3年生の有志12人が企画した市内初の取組み。7月11日(土)・18日(土)の2日間、東館「きくる」で生徒手作りのジャム、市内の農作物や卵等が販売され、多くの人が訪れました。販売と併せて農業の魅力や楽しさを、生徒の目線で来場者に発信することで、菊川の街中に「にぎわい」が生まれました。



7月11日の「小さな収穫祭」のようす

- ・市外や県外に出て行った人も、魅力があれば戻ってくる。地域を理解すること、市民を流出させないこと、地域の企業に留まるような施策が重要。

- ・町部地区は区画整理により800戸あった住宅が半減。まだまだ空き地がある。店舗誘致や住宅を増やす取組みを期待する。

ご協力ありがとうございました。

### 〈取材協力〉

三浦忠司さん、齊藤奈津子さん、植平充彦さん、佐藤望さん、高塚圭太さん、白畑達徳さん、財津由記さん、大橋隆夫さん、笠原活世さん、飯倉清太さん



# 6月定例会 審議結果

会期 26日間 令和2年6月1日～6月26日



賛否が分かれた議案はありませんでした。



すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

## 審査ピックアップ 議案第42号

菊川市一般会計補正予算（第3号）

新型コロナウイルス感染症対策として早期の対応が必要な事業により、当初予算に過不足が生じたものが補正予算第3号です。その内容や理由を確認し、審査しました。

審査において  
こんな質問がされました

① 防災施設等設備事業費の「繋がる災害用テレビ会議システム」の導入、システムの概要とメリットは。今回の補正で導入を決めた理由は。

② 県では、県と各市町の防災関係機関等の連携強化を目的にテレビ会議システムの整備を進めている。災害時ににおいて市と県の災害対策本部間の意思疎通が可能になること、静岡地方気象台から直接連絡を受けることができ、質疑も可能。平常時には県が主催す

るテレビ会議に参加することで、職員の出張に伴う移動時間と経費の削減ができること等メリットが多い。今補正で導入を決めた理由は、他市町の導入状況やテレビ会議の開催数等不透明であり、令和2年度の当初予算には計上を見送ったが、新型コロナウイルス感染症対策のためテレビ会議を開催する需要が高まり、今後、県とのテレビ会議の開催が増加することが予想されるため。

㊦ ひとり親家庭臨時特別給付金、給付額や制度を決定した経緯、判断は。

㊦ 適正な金額の判断は非常に難しく、様々な考え方があ  
るが、ひとり親家庭は保護者の収入が減ると貧困状態に陥りやすく、支援の強化が必要と考え、子育て世帯臨時特別給付金に1万円を上乗せし、対象児童1人につき2万円とした。市ではひとり親家庭を支援するために、6月中に臨時給付金を支給する必要があると考え、国の第2次補正予算に盛り込まれた臨時特別給付金とは別で市独自の「ひとり親家庭等臨時特別給付金」を計画した。

㊦ 新型コロナウイルス対策の小規模企業者緊急応援給付金と茶経営体緊急応援給付金が拡充支援となった。30%の売上減少までが対象となった理由は。

㊦ 当初の制度設計では、国の持続化給付金のつなぎ資金と考え、国と同じ前年同月比50%以上の売上減少を要件としたが、制度を周知したところ「50%減少まではいかないが、30~40%程度の減少では対象にならないか」という問い合わせが多かった。事業者や茶工場に状況を伺うと「コロナの関係での売上減少は5割まではいかない。3割程度ではないか」という声も多かった。そのような声を参考に支給要件を50%以上から30%以上の減少に拡充した。

㊦ 市職員に新型コロナウイルス罹患  
者が出て、施設の一時閉鎖などが必要となった場合に、北館を一時的な代替事務所として使用したり、検査のための施設が必要になった場合に検査場所として提供することを想定し、取り壊しを延期した。



## 審査 ピックアップ 議案 第43号

菊川市一般会計補正予算(第4号)

令和2年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについても議論しました。

審査において  
こんな質問がされました

使用期間は定まっていなくても、管理経費は実際に使用するまでは発生しない。

㊦ 庁舎北館の解体を中止し、  
新型コロナウイルスの対応施設として使用とあるが、どのような使い方が、使用期間に修繕費、光熱水費等の管理費は発生しないのか。

㊦ 小菊荘管理費に計上された委託事業とテレワーク推進事業との関連性は。

㊦ 市職員に新型コロナウイルス罹患  
者が出て、施設の一時閉鎖などが必要となった場合に、北館を一時的な代替事務所として使用したり、検査のための施設が必要になった場合に検査場所として提供することを想定し、取り壊しを延期した。

㊦ テレワーク推進事業は、  
新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るとともに、行動が制限される中でも社会経済活動を維持するため、宿泊事業者が提供するテレワークプランの利用を促進するもので、小菊荘の宿泊室は日中利用もできるためテレワーク推進事業の対象とした。今回、計上し

た委託事業であるWi-Fiの整備費は、新型コロナウイルス感染症拡大により、急速に在宅勤務やテレワークが実施されるようになったため、社会変化に適切に対応するためのものである。

㉒ 消防署の救急活動に要する感染予防用品等の備蓄は第2波に比べられるか。

㉓ 通常の救急出動時は常に感染防止対策を行っており、年間の出動件数を想定した分の感染予防用品は確保済である。これとは別に、以前からSARSやMERSなどの感染症対策の予防用品も備蓄しており、新型コロナウイルス感染症にも対応可能である。感染症対策の備蓄数は、感染防止衣80着、N95マスク160枚、サージカルマスク165枚などがある。今回の補正で備蓄にプラスすることで、対応が可能と考える。

㉔ 市内一斉清掃が中止されたが、その影響と今後の対応は。

㉕ 中止による弊害で側溝に土砂がたまり、浸水害の発生、滞留した水にボウフラが湧く等害虫の発生が予測されたため、側溝土砂の受入れを予定しており5月31日に実施し、6自治会から搬入があった。また、環境衛生自治推進協議会の事業として、蚊の発生を抑制するスミラブ粒剤の配布を希望する自治会に対して例年どおり行った。環境保全センターでの不法投棄ごみの受入れは、平日に常時行っている。

㉖ 医療機関用備品の在庫数は。放出先となる医療機関とは。

㉗ 6月11日現在の在庫は、防護服セットが50セット、防護服、足カバー、ゴーグルが各30個、ヘアキャップが100個、中国から寄付された防護服と足カバーが80セットである。備品

放出の基準は設けていないが、医療機関など非常時でも業務を優先して継続する必要があるところに出していく。対象となる機関は、菊川病院、救護所、市内の開業医、薬局、介護施設などとなる。

㉘ 幼保施設整備補助費で市負担額が減少したが、事業費総額が増加する理由は。

㉙ 民間保育所等の経営安定を図るため、借地料、園舎整備借入金、園舎の新増改築に対し助成を行う事業である。今補正は、西方保育園の園舎改築に対する補助額の増額、財源内訳の変更である。事業費が増加した理由は、補助額算定の根拠となる国の交付要綱の基準単価について、令和2年度版が示されたことにより、令和元年度単価から変更して再算定を行ったため。市から法人への補助額が4960万9000円から5085万円に変更となり、124万

1000円の増額となる。市の負担額が減少した理由は、子育て安心プラン実施計画の採択により、国の負担割合が2分の1から3分の2に変更となり、基準単価の変更を含め、国庫支出金が2544万1000円から3476万9000円に変更し、932万8000円増額されたため。市の負担は合併特例債が770万円の減額、一般財源が38万7000円の減額となる。

㉚ 学校に配備された消毒液を使用する場所は。また、運用方法は。

㉛ 消毒場所は、多くの児童生徒が触れるドアノブ、スイッチ、給食の配膳台等を重点的に1日に1回以上消毒する。ガイドラインに沿って、児童生徒が下校した後に、教職員が分担して行う。

**審査  
ピックアップ  
議案  
第46号**

菊川市一般会計補正予算（第5号）

第5号では、次の補正予算が組まれました。

新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛等の影響で環境資源ギャラリーへの搬入ごみ量増加及び環境資源ギャラリーの焼却炉の故障により、可燃ごみの処理の一部を静岡市へ委託することに伴う経費として、掛川市・菊川市衛生組合負担金を1837万7000円の増額。

GIGAスクール構想により公立小・中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備する経費3億2782万3000円の追加。この事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で文部科学省が早期実現を目指しており、経費に対して1億5682万円の国庫補助を見込んでいる。

審査において  
こんな質問がされました

① 一人ひとりのID発行、クラウドの活用、クラスの状況を統計的に見える化する※WEBQUの導入は検討しているか。

② 一人ひとりにアカウントを振つての管理やデータ保管、クラウドの利用を計画している。WEBQUは費用もかかるとことから現時点では考えていないが、様々なシステムやアプリで有効なものがあれば活用を研究していく。

③ 発達障がいのある児童生徒の学びの改善につながるか。

④ 障がいを補うような機能は積極的に活用している。今は個別の学習履歴をその後の学習にどう生かすか、ソフトの導入も含め研究していく。

**7月臨時会**

会期 6日間 令和2年7月22日  
～7月27日

**審査  
ピックアップ  
議案  
第64号**

菊川市一般会計補正予算（第6号）

第6号では令和2年6月12日、国の第2次補正予算で拡充された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用する事業のうち、速やかな執行が求められる事業及び「ひとり親世帯臨時特別給付金」等、新型コロナウイルス感染症対策・対応に関する経費が予算化され、内容や理由を審査しました。

主な事業

● プレミアム付商品券発行事業  
1億2032万1000円

● プレミアム率60%の商品券を発行し、地域経済の活性化を図る

● ひとり親世帯臨時特別給付金  
3740万6000円

（基本給付1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円と追加給付1世帯5万円／各支給要件有り）

● 避難所へのコロナ感染症防止に係る資機材購入事業  
1727万4000円

（避難所等に蓄電池や扇風機、フエイスシールドを配備）

● 施設予約システム導入事業  
1637万円

（体育施設や地区センター等へ非接触・非対面によるオンライン予約システムの導入）

● 地区センターWiFi整備事業  
888万6000円

（地区センター13カ所にWiFi環境を整備する）

※「WEBQU」とは：インターネット環境があれば利用できる学級経営サポートシステム。児童生徒の学級満足度をアンケート実施日当日に把握できる。

# 一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。  
また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。

## 一般質問とは？

市議会議員が市に対して、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことを質問します。

※議員名の下の( )は、所属する会派または政党を示します。

質問議員：8名 質問数：10問

令和2年6月定例会の一般質問は、菊川市議会として新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「3つの密をできる限り避けること」、「予防対策に追われる執行部の負担軽減等に配慮して行うこと」と決定したため、質問議員や質問数が少なくなっています。

## コロナ禍の中での防災対策

西下 敦基（市民ネット）



Q 避難所へのマスク、消毒液、ペーパータオルの配備予定は。その他、配備を考えている備品があるか。

A 感染症対策のため、全ての避難所には消毒液やペーパータオルなどの設置を進めている。扇風機や間仕切りなどの備品についても、今回の補正予算で対応した。

Q 感染症対策で3密を避ける必要があるが、避難所の広さで人数制限を設けるのか。また、予備の避難所確保の検討は。

A 避難所は誰でも受け入れることが原則であり、人数制限は設けていない。感染症対策のためには可能な限り多くの避難所を設けることも求められており、現在自主防災会に対して地域の公民館など、避難所として活用できる施設を調査している。今後、地域の避難所として開設の協力をお願いしていきたい。

Q ホテル等と協定を結び、そこに避難する考えは。

A 各ホテルに使用可能か聞き取り等はないが、国からの通知もあり、福祉的な一つの避難所として位置づけするようにしていきたい。

Q これからの避難所の運営について、マニュアルとしてNPOが作成した「新型コロナウイルス避難生活お役立ちサポートブック」など公開されているが、各避難所への周知が必要では。

A 避難所のマニュアルに新型コロナウイルス等の感染症の内容が盛り込まれていないため、今後整備していく。

Q 避難所での「ワンタッチパーテーション」



避難所で使用する「ワンタッチパーテーション」



## 感染拡大防止と子ども達への対応

倉部 光世 (市民ネット)



新型コロナウイルス対応の主に学校教育についての反省と今後について伺う。

◎ 新型コロナ、子ども達への対応の反省、改善点は。

▲ 学校では丁寧な情報提供に心がけた。休業延長で教育課程の組替え作業や学校再開準備を繰り返しため、非常時の組織的な対応力が向上した。見守りの必要な家庭には各部署が連携して見守る体制を取った。対応について検証し、これからの備える。

◎ 休業による今後の学習の遅れへの対応は。来年度への影響は。

▲ 夏休みを12日間に短縮したことにより、現計画どおり教育活動を進められれば来年度への影響はない。行事の多くは2学期以降に延期。

◎ 中学校でのオンライン授業の生徒、先生方からの感想は。機器の保有状況、不登校などの児童生徒への活用は。一人一台機器の配備の必要性は。

## これからの農業

水野 貞幸 (みどり21)



政府の「食料・農業・農村基本計画」が令和2年3月31日に閣議決定され、日本の食を安定させるため「農業の担い手として、中小規模の家族経営も位置付けた」という。農業・茶業に難問がある中で、少しでも前進するように質問する。

◎ 基本計画の策定で、菊川市にプラスになることは何か。

▲ 中小・家族経営など多様な経営体へ支援制度の拡充を期待しており、引き続き情報収集に努める。農業の持続的な発展、経営の継承、多様な人材の活躍が見込まれる。

◎ 農業の6次産業化について、最適な施策は何か。

▲ 農畜産物の生産と食品加工・流通販売を複合的に行うことで、所得向上・安定が期待される。具体的な相談事例はないが、必要な施策を検討する。また、地産地消の推進に努める。

◎ 日本農業賞の菊川市での受賞実績と、エントリは効果が期待できるが、取組みは。

▲ 農業経営、技術向上に意欲的な取組みを表彰するもので、平成28年度に遠州夢咲農協トマト委員会を受賞し、評価が高まった。様々な支援をすることで応募や受賞につながって欲しいと考えている。

◎ 市民協働宣伝事業の市外へ新茶10万円以上を贈答する方に、5%程度の飲み茶を還元することで情報収集と消費拡大策を図っては。

▲ 市民の販売増加への貢献は、生産者にとって心強く、大変感謝している。課題があるが、新たな販路開拓は重要であり研究する。



中学校でのタブレットを活用した授業のようす (平成28年12月)



茶摘み風景

## 新型コロナウイルス今後の備えは

小林 博文（市民ネット）



現在も世界で猛威を振るう、新型コロナウイルス感染症。想定される第2波、3波に備え、これまでの対応を検証し、今後の対応について質問する。

Q マスクや消毒液、保護具、防護員等の備蓄数量や保管管理について市では今後、どのような対応をするのか。

A 衛生資材は、市役所、市立病院、消防本部でそれぞれ備蓄している。今回の新型コロナウイルス感染症により、今後は備蓄数の増量やローリングストックなどの見直しが必要。

Q 想定される第二波、三波に備え、感染拡大地域からの帰省者に、一時待機用宿泊施設を提供する（有償可）ため、市内の宿泊施設と調整する考えは。

A 帰省者自身で宿泊施設を確保することを基本と考えるが、希望者へは案内を行う。

Q 感染した方や誤って感染を疑われた方への誹謗中傷や、生活に必要不可欠な仕事をされるエッセ

## 新型コロナウイルス感染症対策

赤堀 博（みどり21）



新型コロナウイルス感染はいまだ終息していない状況であり、第2・3波による長期化が予想されるため、医療体制の強化や感染予防に関わる対応・改善が必要である。

Q 検査場設置事業の取り組みの経緯と運営方法は。

A 新型コロナウイルス感染症患者の増加に備え、PCR検査体制の拡充、小笠医師会と掛川市、御前崎市、菊川市で県との委託契約により小笠掛川PCR検体採取センターを設置、6月に入り開設した。期間は7月31日までの予定だが、発生状況により短縮、延長もある。週2回開設、対象者は中学生以上、完全予約制、1日10件まで。

Q 家庭医療センターのドライブスルー診療とは。

A クリニック内での感染拡大を防ぐため、4月から発熱などの風邪症状のある患者と、それ以外の患者が接触しないように、診察時間帯や診察室を分けた運用を開始

した。4月下旬からさらに安全性を高めるために風邪、発熱者の診察をドライブスルー方式による野外診療に切り替えた。発熱症状のある方は、直接来院せず、事前に電話で問い合わせが必要。

Q あかつちクリニックではPCR検査は実施しているか。

A 実施していない。菊川病院にて、国内の感染拡大の初期から実施できる体制が整っている。あかつちクリニックの医師が検査を必要と判断した場合には、菊川病院で実施する。



感染予防のために、できること。



あかつちクリニック

## 新型コロナウイルス感染症対策は

落合 良子（無所属）



新型コロナウイルス感染症の発生以降、地球は未曾有の危機を迎えている。学校の休校、外食店の自粛休業、不要不急の外出禁止、自粛などで市民の暮らしは一変した。「住みたくなくなるまち、住んで良かったまち菊川市」を持続向上させるための新型コロナウイルス感染症対策の考えを伺う。

Q 解雇や売上不振で収入が途絶え、家賃が払えなくなった市民の方々へ、市営住宅入居の無償、または低額での賃貸の考えは。

A 市営住宅の入居基準を満たさない場合でも原則一年間、低額な家賃で入居が可能。相談に対応していく。

Q 菊川病院において、コロナ受診相談等のコールセンターの設置、早期に診断できる検査体制の構築、重症化の防止対策の状況は。

A コロナに限定した相談窓口は設置していないが、感染管理認定看護師長と外来看護師長を中心に対応。疑われるケースは県の相談センターを案内し、感染拡大を防ぐ役割を担っている。感染で重症化しやすい高齢者や糖尿病、心不

全患者に対しては外来受診間隔を延ばし、医師が妥当と判断した場合の電話診察体制を構築した。

Q 小中学生の授業の遅れを取り戻すため、授業サポーターとして退職教師等の活用を図る考えは。

A 臨時休校によってできなかった授業は夏休みの短縮、日課の見直しで予定した授業内容を終える見込みである。支援員の任用は幅広く地域の人材を発掘、活用していきたい。

Q 感染、重症化リスクが高くなる喫煙について禁煙対策は。

A 肺、気管支、全身に害を及ぼす原因とも言われている。菊川すこやかプラン中間評価における、たばこに関する課題についても策を打っていききたい。

毎日の感染症対策



手洗い うがい マスク

## 浜岡原発再稼働について

横山 隆一（日本共産党）



浜岡原発再稼働につき、新聞紙上で31km圏内（UPZ）の11市町に対しアンケート調査が実施された。

Q 御前崎市長は「意見集約は県・再稼働の判断は立地市のみ」と回答した。これまで市長は「再稼働は、4市対協で判断するもの」と答弁しているが見解に相違はないか。

A 現在ははまだ、議論する段階ではないが、これまでの歴史と経緯をふまえ、本市が含まれる4市以上が望ましいと考えている。

Q 静岡県知事は「再稼働出来る状況にないという認識に変わりはない」と発言した。県の原子力施策をどう評価するか。

A 県は、広域避難計画の調整など防災対策と取り組んでいる。更に実効性向上に尽力すべきとの思いから「どちらとも言えない」と回答した。

Q 再稼働は、市民アンケート調査結果に基づき判断すべきではないか。

A 「市民の皆様のお考えを把握した上で」、議会で充分な検討をいただき判断する。

Q 中電から20年度中の計画になった「新燃料を搬入する」という報道があった。安全協定通報措置要領に違反していないか。

A 通報措置要領では「2週間前までに通報するよう」定められおり、まだ搬入はされていないが、今後協定に基づく通報があると認識している。

他に「生活困窮者支援」、「徹底した事業の見直し」について質問しました。

再稼働  
い・か・に・..



## コロナと今後の財政と事業

織部 光男（無所属）



❶ 全国の病院経営は8割が経営悪化である。令和2年度繰出し金は現在いくらに見積もっているか。

❷ 当初予算に計上した10億9237万7000円を見込んでいる。

❸ 市長は令和2年、令和3年の財政をどのように捉えているか。

❹ 現時点では、財政状況がどのように推移していくかを正確にお答えすることは困難である。

❺ 令和2年度事業延期するのはどの事業か。

❻ 庁舎北館の解体・跡地整備事業等である。

❼ この経済状況でも橋上駅・北通路計画・下水道事業の拡張工事は進めるのか。その理由は。また、誰のためか。

❽ まちづくりに必要な、市民にとって必要な事業、生活環境の改善・水質保全を図るためと考えている。

❶ 橋上駅・下水道は市民のための事業との回答だが、駅の設計委託は即時やめるべきだと思うか。

❷ 市の考えは、当初予算で委託費として認めていただいたので、JRに委託する。

❸ 下水道も市民のためにやめられないと思うが、企業債残高は46億円ある。既にこの事業は20年経過している。今後メンテナンス作業が入り、絶対に赤字が増えていく。市民には借金返済だけが残る。市長の考えは。

❹ 下水は赤字だと言うが、赤字でもやらなくてはならないものもある。ある程度のツープイでいかなくてはならないものもあると他議員にはご理解いただいている。



## 「新型コロナウイルス感染症」による市民への緊急対応を求める追加要望書を市長へ提出しました。

菊川市議会では、既に4月に8項目にわたる「コロナウイルスによる市民への緊急対応を求める要望書」を市長に提出しました。

しかし、市内企業や事業者、医療・福祉施設、市民の生活様式の変化への対応等厳しさが増している状況であり、追加支援策が必要だと考え6月2日、「追加要望書」を正副議長から市長に提出しました。



追加要望書を手にした右から  
太田市長、松本議長、鈴木副議長

追加要望は全10項目で、①医療・福祉従事者や感染者等への人権侵害が発生しないような情報発信。②医療機関や福祉施設、消防署等への物的支援や財政的支援。

③生活困窮者への各種支援制度の周知徹底と菊川市独自の支援策。  
④客足が戻らない小規模事業者・個人事業主に対する応援補助制度の創出。  
⑤第2波に備え、市内小中学生・パソコン・タブレット端末一人一台の推進。  
⑥職員の働き方改革、災害対応、市民が必要な情報を容易に入手できるようにICT化の推進。  
⑦市税等納税猶予や公共料金・使用料等納付猶予等の制度周知の強化及び柔軟な対応。  
⑧災害対応体制の整備や新型コロナウイルス感染症拡大防止策が講じられた安全な避難所・避難場所の確保、必要物資の確保等現時点で可能な対策。  
⑨コロナウイルスにより収益を大きく圧迫されている指定管理者への補償。  
⑩以上の対策の迅速な実行のために必要な予算措置。となっています。

追加要望書は、市ホームページの市議会のページに掲載しています。

# みんなの声

## 市民より

特に印象的だった議会で提起された問題は、就職氷河期世代問題と駅北開発。

自分自身が就職氷河期世代のど真ん中であり、どのような取り組みがなされていくのか見守りたい。駅北の開発は銅像以上に早急に行われるべきでは。人の流れや経済の動きが活性化するのは明らかである。

## 市民より

10年前から菊川市民になりました。すべての機能が混雑も少なく、とても快適に利用でき、住みやすい街と感じています。

変化の速い時代に対応していくのは大変だと思いますが、これからの議会からの発信を楽しみにしています。

## 市民より

『議会のひろば』が届くのを楽しみに待っています。写真付きで読みやすいです。

## 傍聴者より

議員、市長をはじめ答弁者も菊川市、菊川市民のために真剣に質疑応答をしていることに感心した。これからも一般市民の声を汲み上げつつ、未来への投資、計画を期待する。

傍聴をすると一段と市政に対する関心度が上がる。

## 傍聴者より

新型コロナウイルス感染防止のために傍聴席が少なかった。市民の聴く権利を守るためにも傍聴席の確保に努めてほしい。

## 議会より

前号『議会のひろばNo.62』のみんなの声コーナーで傍聴者から「神聖な議場に国旗と市旗を掲げては…」とご提案をいただきました。

➡ 現在、市議会と議会事務局で掲げる方向で検討中です。ご提案ありがとうございました。

## 議会より

ありがとうございます。

これからも、菊川市議会や菊川市の活動を市民の皆様にはわかりやすく発信できるよう努めてまいります。

## 《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。

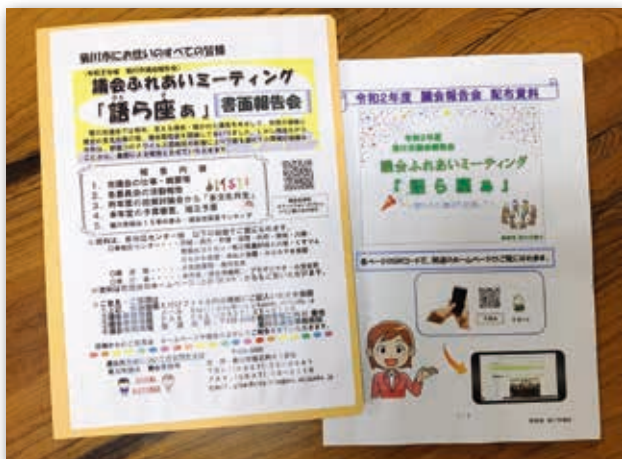
もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール [gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp)
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地  
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です

# 議会活動レポート



## 新型コロナ禍での書面議会報告

7月2日から8月3日まで地区センターや図書館などへ議会報告資料を設置、皆様からのご意見をいただきました。開かれた議会を目指し、毎年開催している「議会ふれあいミーティング『語ら座あ』」の開催が新型コロナウイルス感染症の影響で難しく、書面での報告となりました。

現在も市HP市議会のページ「活動報告」から資料は閲覧できます。ぜひ、令和元年度の市議会の活動内容をご確認ください。



## 六郷小学校6年生 議会を学ぶ

7月30日、六郷小学校の6年生約70名が議会について勉強するため、市役所を訪れました。「修学旅行で国会議事堂を見学する前に、身近な市議会について教えて欲しい」と学校からの要望により実現。議場や委員会室を見学した他、スライド『市議会って何する所?』を使った説明を受け、多くの質問もいただきました。

児童からは「議場は豪華で広くてスゴイ」「議員さんは私たちの生活を良くするために働いてくれている」等の声が聞かれました。



## 令和2年議会政策討論会テーマ 『風水害の防災対策について』

菊川市議会の全議員が参加する政策討論会。令和2年は『風水害の防災対策』について情報収集し、意見交換を行っています。議員が3班に分かれ、それぞれ「河川」「土砂災害」「避難」について調査研究、討論し、最終的に市議会全体としての意見をまとめる予定です。



## ～ 医療・福祉従事者に 感謝の気持ちを ～

新型コロナウイルスと最前線で戦う医療や福祉関係者の皆様に感謝の気持ちを伝えようと、6月定例会初日に、本会議の冒頭で市議会として30秒間の拍手を送りました。

こうした取組みは、新型コロナの感染リスクにさらされながら激務を続ける医療、福祉現場の方々に感謝し、励まそうと、全国各地で行われています。

# 政務活動費収支報告

## 令和元年度 政務活動費収支報告

(単位：円)

会派または議員名 (所属議員数)	みどり21 (11人)	市民ネット (3人)	織部光男 議員 (1人)	横山隆一 議員 (1人)	落合良子 議員 (1人)	合計	
収入	交付額	1,100,000	300,000	100,000	100,000	100,000	1,700,000
	雑収入	7	0	0	0	0	7
	収入合計	1,100,007	300,000	100,000	100,000	100,000	1,700,007
支出	調査研究費	0	0	0	0	0	0
	研修費	491,720	202,200	99,886	0	97,240	891,046
	広報費	0	88,273	0	100,000	0	188,273
	広聴費	0	0	0	0	0	0
	要請陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	77,000	9,527	0	0	2,760	89,287
	人件費	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0
	その他の経費	1,760	0	0	0	0	1,760
	支出合計	570,480	300,000	99,886	100,000	100,000	1,170,366
	残余金	529,527	0	114	0	0	529,641

※ 残余金につきましては、市に返還済みです。

「政務活動費」とは…

議員が行う調査や研究、研修などに必要な経費の一部を交付するもので、菊川市では議員1人当たり年額10万円を限度に、会派及び会派に所属していない議員へ交付しています。

令和元年度の交付額は次のとおりです。

- ・みどり21 110万円
- ・市民ネット 30万円
- ・会派に所属しない議員(3人) 各10万円

## 議会豆知識

### 「緊急質問」

議場で緊急質問を行うことができるのは、「質問が緊急を要するとき、その他真にやむを得ないと認められ、かつ議会がその質問を行うことに同意したときに限られる」と菊川市議会会議規則第63条に定義されている。「緊急を要するとき」とは、例えば天災地変、騒乱その他不時の重大事等に関するものである。

一般質問は定例会に限り行われるが、緊急質問は定例会でも臨時会でも行うことができる。

5月7日に開催した臨時会において、3名の議員から「新型コロナウイルス感染症対応について」の緊急質問の申し出がありました。次の理由等で議会の同意を得られませんでした。

### 「同意しなかった理由」

- 4月10日の全員協議会で新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた議会対応について協議がなされ、「新型コロナウイルス感染症に関する市への要請及び情報収集等の活動は議員個人として行わず、議会として集約し、状況と必要性を判断した上で行う」と合意された。
- 4月14日に市議会から市長へ提出した「新型コロナウイルス感染症による市民への緊急対応を求める要望書」で既に要望済みの項目が含まれていた。
- 同日臨時会冒頭、市長からの諸報告で「これまでの菊川市の新型コロナウイルス感染症に対する対応」についての詳細な報告があった。





# きかせてママの声

Vol.18 | 菊川市に住むお母さんに聞きました。

3人のこどもたちを抱え、主人と共に日々、空手指導に励んでおります。  
菊川市はとても住みやすく、最高の仲間に恵まれ、支えられて幸せに過ごせていること、本当にありがとうございます♡  
これから先も菊川でお世話になりながら、常に仲間や仕事に感謝し、大切にしていきたいと思います。

塚本 真由佳 さん



## 9月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

9月	
1日(火)	議案の提案説明
2日(水)	
7日(月)	一般質問
8日(火)	
11日(金)	質疑・討論・採決・委員会付託
10月	
1日(木)	委員長報告・質疑・討論・採決
2日(金)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局 (35-0941) へご確認ください。

## あなたもできるこんなこと!



**傍聴**  
本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



**陳情・請願**  
特定のことにについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



**市民説明会**  
委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

## 編集後記

6月議会では主に新型コロナウイルス感染症関連の議案が審議されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、自治会をはじめ各種団体のイベントの中止、オリンピック・パラリンピックも延期となりました。早く有効な薬、ワクチンが開発されることを期待します。

表紙の写真は、昨年7月の京都アニメーション放火殺人事件で犠牲になった菊川市出身の大村勇貴さんが常葉大学在学中に創作した絵本の一場面です。大村さんのお母様が手作りした“かかし”と共に内田の「田んぼアート」で再現されました。

(編集委員 鈴木 啓之)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」  
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています！



ダウンロードはこちら



マチイロ

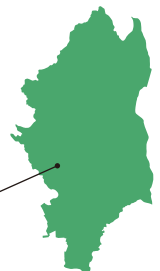
## 表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

第13回 田んぼアート  
「思いよ届け  
みんな笑顔に」

秘書広報課撮影

撮影地：菊川市下内田  
田んぼアート会場



処分するときは雑がみとしてリサイクルを！

